

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和5年12月25日（月）午後1時30分～2時20分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35
山梨県自治会館 講堂

3 出席者

理事長	塩澤	浩		
副理事長	村上	信行	高村	正一郎（代）
常務理事	小島	徹		
理事	井上	弘之（代）	内藤	久夫（代）
	鈴木	幹夫（代）	望月	智
	小林	茂澄（代）	望月	利樹
	鈴木	昌則（代）		
監事	堀内	富久	小泉	久司

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事総数 11 名の出席があった為、理事会は有効に開催された。

(2) 理事長挨拶

- ・開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。
- ・本日は役員会を開催いたしましたところ、役員の皆様には公務ご多忙の中をご出席いただきまして誠にありがとうございます。
- ・また、役員の皆様の日頃からのご理解とご協力により、当連合会の業務も順調に執行されているところであり、改めましてお礼を申し上げます。
- ・さて、国民健康保険は国民皆保険の要であります。が、保険者等においては人口減少や被用者保険の適用拡大等に伴う被保険者の減少等により、保険料や保険税の収入が減少するなど、財政は依然として厳しい状況が続いております。
- ・こうしたことから、先月開催された国保制度改善強化全国大会には、当連合会からも役職員が参加し、国保が地域保険としての機能を十分に発揮していくことができるよう、制度改善などに向けて決議するとともに、県関係国会議員への陳情活動等を行ってきたところであります。
- ・特に国保総合システムにおきましては、各保険者の基幹的なシステムであります。が、国の方針に基づくクラウド化に伴い、保守・運用費用の増加が余儀なくされております。
- ・このため、保険者からのご意見等を踏まえ、国庫補助などの支援措置が必要である旨強く要望してきたところであります。
- ・この結果、先月末に可決した国の令和5年度補正予算において、システムの保守・運用費用の低減に向けた改修費については予算化されました。しかしながら、保守・運用費用自体に対する国庫補助は、依然として困難な状況が続いております。
- ・このためこの費用を捻出すべく、当連合会では様々な経費の削減を進めておりますが、これを以ってしてもなお不足分が生じることから、大変心苦しい限り

であります。来年度から保険者からの手数料の値上げをせざるを得ない状況となっております。

- ・この件に関しましては、理事である市町村長さんには、当連合会の小島常務理事が直接ご説明しているほか、全ての市町村の担当者との協議を重ねてきたところでもあり、役員の皆様には何卒ご理解を賜るよう改めてお願い申し上げます。
- ・一方で、当連合会が「医療・保健・介護・福祉の業務支援を専門的、総合的に行う機関」として、今後とも保険者等のニーズに沿って計画的に進めて行く事は極めて重要であることから、令和6年度を初年度とする第7期中期経営計画を今年度中に策定したいと考えております。
- ・本日皆様にご協議いただくのは、只今お話しした手数料や中期経営計画の策定などを含め、議決事項6件、報告事項1件であります。
- ・この後、事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきますと挨拶があった。

(3) 本会規約第29条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第34条第2項の規定により、理事2名（望月（智）理事、望月（利）理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第1号 監事の選任について
- ・議第2号 山梨県国民健康保険団体連合会常勤役員に対する報酬・期末手当及び旅費支給規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第3号 山梨県国民健康保険団体連合会職員の給与に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第4号 山梨県国民健康保険団体連合会職員被服貸与規程の廃止について
- ・議第5号 令和6年度山梨県国民健康保険団体連合会の事業運営の基本的な考え方について
- ・議第6号 令和6年度山梨県国民健康保険団体連合会の手数料等の基本的な考え方について

②審議の状況

- ・議第1号
議第1号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第2号及び議第3号
議第2号から議第3号については関連があるため、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第4号

議第4号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・ 議第5号から議第6号
議第5号から議第6号については関連があるため、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(6) 議案審議終了後、次の事項について事務局より報告があった。

- ・ KDB 補完システム『アシスト』について

- ・ 閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和5年12月25日

議 長 塩 澤 浩

議事録署名理事 望 月 智

議事録署名理事 望 月 利 樹